

1 年社会科シラバス

1. 西中学校1年生社会科目標

広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。

2. 年間学習予定(あくまで予定ですので、変更の可能性があります。)

学 期	学習内容等	
	地理的分野	歴史的分野
1学 期	4月 1編1章 世界の姿 2章 日本の姿 5月 2編1章 世界各地の人々の生活と環境 6月 7月	1章 歴史のとびら 1 節 世界の古代文明と宗教のおこり 2 節 日本列島の誕生と大陸との交流 2章 古代までの日本 3 節 古代国家の歩みと東アジア世界
2学 期	9月 10月 2編2章 世界の諸地域 11月 ○アジア ○ヨーロッパ 12月 ○アフリカ ○北アメリカ	〃
3学 期	1月 ○南アメリカ ○オセアニア 2月 3月	3章 中世の日本 1 節 武士の政権の成立 2 節 ユーラシアの動きと武士の政治の展開

3. 評価の観点(次の3つの観点で評価します。)

評価の観点	観点の内容	評価の方法
①知識及び技能	社会的な出来事についての基礎的基本的な知識が身につけ、理解がなされているか。	定期テスト、小テスト、ノート など
②思考力、判断力、表現力	社会的な出来事について様々な見方や考え方ができ、総合的に課題を考え、表現できるか。	定期テスト、小テスト、ノート、 調べ学習のレポート・新聞など
③主体的に学習に取り組む態度	社会的な出来事に関心を持ち、意欲的に授業に取り組む態度で臨んでいるか。	授業態度、ノート・プリント等の 提出物など

4. その他(予習・復習、家庭学習の方法、力を入れてほしいこと、授業での約束等)

< 1 > 世の中のできごとに興味を持ち、ニュースを見たり、新聞を読んだりする習慣をつけましょう。

< 2 > 復習をしましょう。

- ・ノート作り
- ・まとめ
- ・ワークに取り組む

2 年社会科シラバス

1. 西中学校2年生社会科目標

広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。

2. 年間学習予定(あくまで予定ですので、変更の可能性があります。)

学期	学習内容等	
	地理的分野	歴史的分野
1学期	4月	4章 近世の日本 1 節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一 2 節 江戸幕府の成立と対外政策 3 節 産業の発達と幕府政治の動き
	5月	
	6月 3編1章 地域調査の手法 3編2章 日本の地域的特色と地域区分	
	7月 //	
2学期	9月 3編2章 日本の地域的特色と地域区分 3編3章 日本の諸地域 九州地方 中国・四国地方 近畿地方	
	10月	
	11月 中部地方 関東地方 東北地方	
	12月 北海道地方 4章 地域のあり方	
3学期	1月	5章 開国と近代日本の歩み 1 節 欧米における近代化の進展 2 節 欧米の進出と日本の開国 3 節 明治維新 まとめ
	2月	
	3月	

3. 評価の観点(次の3つの観点で評価します。)

評価の観点	観点の内容	評価の方法
①知識及び技能	社会的な出来事についての基礎的基本的な知識が身につけ、理解がなされているか。	定期テスト、小テスト、ノート など
②思考力、判断力、表現力	社会的な出来事について様々な見方や考え方ができ、総合的に課題を考え、表現できるか。	定期テスト、小テスト、ノート、調べ学習のレポート・新聞振り返りプリント など
③主体的に学習に取り組む態度	社会的な出来事に関心を持ち、意欲的に授業に取り組む態度で臨んでいるか。	授業態度、ノート・プリント・ワーク等の提出物など

4. その他(予習・復習、家庭学習の方法、力を入れてほしいこと、授業での約束等)

< 1 > 世の中のできごとに興味を持ち、ニュースを見たり、新聞を読んだりする習慣をつけましょう。

< 2 > 復習をしましょう。

・ノート作り ・まとめ ・ワークに取り組む

3年社会科シラバス

1. 西中学校3年生社会科目標

広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。

2. 年間学習予定(あくまで予定ですので、変更の可能性があります。)

学期	学習内容等	
1学期	歴史的分野	公民的分野
	4月 第6章 二度の世界大戦と日本	
	1節 第一次世界大戦と日本	
	2節 大正デモクラシーの時代	
	5月 3節 世界恐慌と日本の中国侵略	
	4節 第二次世界大戦と日本	
	6月 第7章 現代の日本と私たち	
2学期	1節 戦後日本の出発	第1章 現代社会と私たち
	2節 冷戦と日本の発展	第2章 個人の尊重と日本国憲法
	7月 3節 新たな時代の日本と世界	第3章 現代の民主政治と社会
		第4章 私たちの暮らしと経済
3学期	1月	第5章 地球社会と私たち
	2月	
	3月	終章 より良い社会を目指して

3. 評価の観点(次の3つの観点で評価します。)

評価の観点	観点の内容	評価の方法
①知識及び技能	社会的な出来事についての基礎的基本的な知識が身につけ、理解がなされているか。	定期テスト、ノート、小テスト、学習のレポートなど
②思考力、判断力、表現力	社会的な出来事について様々な見方や考え方ができ、総合的に課題を考え、表現できるか。	定期テスト、ノート、小テスト、学習のレポートなど
③主体的に学習に取り組む態度	社会的な出来事に関心を持ち、意欲的に授業に取り組む態度で臨んでいるか。	授業態度、学習のレポート、ノート・ワーク・プリント等の提出物など

4. その他(予習・復習、家庭学習の方法、力を入れてほしいこと、授業での約束等)

<1>世の中のできごとに興味を持ち、ニュースを見たり、新聞を読んだりする習慣をつけましょう。

<2>復習・予習をしましょう。

- ・ノート作り
- ・まとめ
- ・ワークに取り組む